

一緒にやろう！国際交流

多様な文化が交流する日本語講座へようこそ！ 日本語講座は多文化共生社会の原型

日本語講座委員会



『日本語講座』という堅苦しいタイトルですが、講座といっても一方的に日本語を教えるのではなく、学習者とボランティア講師がともに学びともに楽しむ場所を目指して活動しています。
また、ともに楽しむためのスキルを磨く目的で、毎年外部講師によるスキルアップ講座も実施。つくばみらい市・牛久市からの参加もあり、今年も盛況でした。
講師は随時募集しています。資格・経験等、一切不問です。
一緒に学びあい、楽しみましょう。世界中の人が対等であるという気持ちを大切にしています。
学びたい方、教えたい方の参加をお待ちしています。

●年間3コース：各10回実施
(詳細はMIFAホームページの開催案内をご覧ください。)

講師募集 ボランティア講師を随時募集中です。【年齢・経験・資格 不問】 **お問合せ** nihongo@mifa.info

気軽に外国語に触れてみませんか？

語学研修委員会

【ドイツ語に親しむ会】

国際交流員のシルビアさんを迎え、毎月第4水曜の午後にログハウスにて開催しています。
ドイツに関する話題をテーマに読解や会話など、日本語とドイツ語の両方で話し楽しく過ごしています。



【英語でおしゃべり】

英語でおしゃべりを楽しみたい方、全員集合！
ブラジル、ネパール、インドからの若者も参加していますよ。英語のレベルは不問。毎月第一土曜日、10:00～12:00 ログハウスにて。Don't miss it！



お気軽にお問合せください♪ **[E-MAIL]** contact@mifa.info
イベントや企画会議はログハウスでおこなっています。



FACEBOOK QRコード



Instagram QRコード



ホームページ QRコード



Youtube QRコード



No.73
守谷市国際交流協会 広報誌 April 1, 2025

newsletter
Moriya International Friendship Association

活動紹介



ラオスからの青少年を迎えました

ラオス青少年招へい実行委員会

2025年2月16日 会場 もりりん中央

ラオスの古都ルアンパバーンの青少年13名を茨城県に招へいする事業を実施しました。

守谷市、結城市、桜川市で日本の自然、文化に触れ、守谷市では日本文化体験、守谷高校での授業に参加。

2月16日にはラオス大使講演のあと、ラオスの伝統舞踊、エポックとよばれる100年以上の歴史を誇る伝統人形劇が披露され、無形文化財ケーンの音色とともに会場は優雅な雰囲気に包まれました。

日ラオス外交樹立70周年記念 駐日ラオス大使講演会

2025年2月16日
会場 もりりん中央

世界を知ろう委員会

29回目となる今回の大使講演会では、アンラワン大使より、ラオスの文化、歴史、経済などが分かりやすく説明されました。

ラオスでは、50の部族が争いなく共生しており、世界に平和をもたらすヒントがここにあるのかもしれない。

また、記念すべき年に日本とラオスの更なる関係強化を図りたいとも述べられました。



世界が守谷に集う！ MIFA フェスタ 2024 ～われら地球人～

2024年10月20日

会場 プランチパーク守谷

秋晴れの空の下、多くの市民と市内外に住む外国人が集合！

イベント広場では、JICA 研修員による母国の歌とダンス、中学生による吹奏楽、高校生の剣道演武、よさこいソーラン踊りなどで盛り上がりしました。

各ブースでは、民族衣装やよろい兜の試着、箏や書道の体験、世界のボードゲーム遊びなどで多くの人が楽しみ、世界が身近に感じられた一日でした。



7 か国参加で初開催！ MIFA オリンピック 2024 ～友達になろう！～

2024年11月10日

会場 ログハウス大ホール

姉妹都市交流委員会

守谷市内と近郊在住の外国人と日本人の交流を図るため、「MIFA オリンピック 2024」と題した初のイベントを開催しました。

7 か国から 29 名が参加し、2 チームを編成。

ペットボトルボウリング、輪投げ、スイカ（紙風船）割り、スプーンリレーの競技に汗を流しました。

表彰式では全員にメダル（手製）と賞品の授与もあり、多くの参加者から楽しかったとの声を聞くことができました。



One-Day Home Visit 筑波大学留学生 9 名を迎えて

2024年11月16日

朝 9 時半ごろ TX 守谷駅でホストファミリーに応募したみなさんと留学生を出迎え、集合写真を撮影後、それぞれの家庭に向かいました。

ホストファミリーでは、寺社訪問、ビール工場見学、料理、日本文化体験などで、一日を過ごしました。

イベント後の感想

●留学生

「日本の家庭での生活体験ができ、貴重で、かつ有意義な一日でした」

●ホストファミリー

「大変楽しく過ごせた。来年も受入れしたい」



国費留学生を迎えた 4 日間

2024年8月2日～8月5日

ASJA・総務委員会

総務委員会では、おもに MIFA 全体で取り組む各種事業の窓口を担っています。

今年度は初めての取り組みとして、外務省外郭団体であるアスジャ・インターナショナルがアセアン諸国から受け入れた国費留学生を 4 名、守谷のご家庭でホームステイを受け入れてもらいました。

4 日間の短い日程ではありましたが各家庭で過ごしたほか、アサヒビール工場見学や各種日本文化体験、最終日にはつくば市にある JAXA や大洗の水族館の見学を楽しんでもらいました。



第22回 MIFA コンサート ～紅茶とスパイスの国スリランカの民族舞踊と音楽～

2024年12月21日

会場 ログハウス

2024 年の掉尾を飾るコンサートは Miss Thillni 率いる「ヌルタヤ・ダンス・ギルド・ジャパン」を迎えて開催されました。

きらびやかな衣装としなやかで躍動的なスリランカ舞踊に魅了され、伝統が若者に受け継がれている姿に感動するひとときでした。

幕間にはセイロンティーが振るまわれ、ゆったりとした時間を過ごすことができました。

交流会では地元のスリランカ人のつくるスリランカカレーやサモサが提供され、守谷で働くスリランカ人も参加して交流を楽しみました。



会員インタビュー

学生も活躍！篠原 拓真さん/開智望中等教育学校 3 年生



Q. なぜ MIFA に参加しようと思ったのですか？

僕はアメリカに住んでいたことがあり、最初の頃は英語が全く話せませんでしたが、周りの人から英語を教えてもらってすごく嬉しかったことがありました。帰国してからは今度は僕が外国の方に日本語を教える手助けをしたいと思ったからです。

Q. 将来の夢はありますか？

未来のスマート農業で、日本の自給率を上げることに携わってみたいです。

Q. 今後、MIFA でどんな企画やイベントがあったらいいと思いますか？

自分の国を紹介出来るようなワールドフェス in 守谷みたいなイベントをやってみたいです。たとえば、食べ物、文化、服などを各国が PR 出来たら日本以外の国を知れる良いきっかけになりそうかなと思います。

● 拓真さんのお母様の声 ●

今、日本語を教えるボランティアと一緒に参加しています。アメリカで見てきた他民族国家とは違った日本でも、いろいろな国の方々に出会える貴重な場を共有したいと思い誘ったのがきっかけです。学校内だけでは出会えないコミュニティにいろいろ参加して視野を広げていって欲しいと思っています。